

# JVMA通信

■ No.9 (平成25年7月号) ■

(発行元)

Japan Valve Manufacturers' Association

一般社団法人 日本バルブ工業会

TEL: 03-3434-1811 FAX: 03-3436-4335

E-mail: [info@j-valve.or.jp](mailto:info@j-valve.or.jp)

URL: <http://www.j-valve.or.jp>



ばるちゃん

## ■ No.9 (平成25年7月号) 目次

### ■ 総会、各種見学会報告

- ・「第1回通常総会」報告 ..... 1
- ・自動弁部会主催「見学会」報告  
東京都交通局 日暮里・舎人ライナー車両基地 ..... 2
- 日産自動車(株)日産テクニカルセンター ..... 2

### ■ 関係官庁・団体からのお知らせ

- ・中小企業庁広報冊子のご案内 ..... 4
- ・外国産業財産権侵害対策等支援事業について ..... 4
- ・素形材センター月刊誌「素形材」原稿募集のご案内 ..... 4

### ■ 今後の主な行事予定

- ・次世代リーダー育成研修 ..... 3

### ■ 工業会活動報告

(平成25年5月～平成25年7月) ..... 5

### ■ 会員の動向

..... 8

### ■ 当会の広報活動について

- ・創立60周年記念学生懸賞論文コンテスト ..... 3
- ・会員企業の技術、製品情報紹介(Webチラシ)について ..... 3



## ■ 総会、各種見学会報告

### ■ 「第1回通常総会」報告

開催日時・場所: 平成25年5月14日(火) 14:00～15:00 / 名古屋マリriottアソシアホテル  
出席者数: 70名(会員:62名、来賓:8名)

去る5月14日(火)、名古屋マリriottアソシアホテルにおいて、一般社団法人への移行後初となる「第1回通常総会」が開催された。

会の冒頭、田淵会長より、工業会設立時(昭和29年3月)に作成された、「<sup>(※)</sup>再建趣意書」を引用した挨拶があった。



<sup>(※)</sup>再建趣意書: 戦後の復興とともに、業界結束の基盤となる統一団体の設置が強く望まれたことから、団体の再建同意を求める文書として「再建趣意書」が作成され、全国のパルブメーカー宛に送付された。これにより、主に懇親を目的として各地で組織されていた組合などとは異なり、委員会・分科会など実質的に審議する組織を強化した事業団体: 日本バルブ工業会(当時: 日本弁工業会)が発足された。

再建趣意書には、「輸出の振興、規格の統一、金融問題等幾多の重要問題に対し、政府の施策にのみ頼ることなく、我々業界人が強く団結して諸問題の自主的解決について協力推進し、業界全体の発展に期するべき」とあり、田淵会長からは、先人の将来を見据えた改善・努力が現在の「日本バルブ工業会」の礎となっているとの挨拶があった。

総会では、平成24年度事業報告・決算報告並びに、本年度より一般社団法人として公益目的支出計画に基づいた事業展開となる、平成25年度事業計画・収支予算が原案どおり承認され、併せて監事・顧問の選任報告があった。

また、総会終了後には、経済産業省製造産業局 素形材産業室の田中哲也室長より、素形材産業の目指すべき方向性等をとりまとめた「新素形材産業ビジョン」について、冊子をもとに概要報告があった。

■ 総会、各種見学会報告

◎ 総会記念講演会（平成 25 年 5 月 14 日（火） 15:30～17:00 於：名古屋マリオットアソシアホテル）

テーマ：成長するアジアとアベノミクスの日本

講師：藤原 徹一 氏 藤原投資顧問(株) 代表取締役

米国公認証券アナリスト、日本証券アナリスト協会検定会員

今年の講演会では、人口動態と株価の関係（収入・支出ともに多いとされる年齢が 44 才。団塊の世代が 44 才を迎えた時期が 1980 年後半、国内景気が良く株価も上昇したバブル期）などを交えながら、日本を含めた今後のアジアの動向について説明があった。



■ 自動弁部会主催「見学会」報告

当会自動弁部会では、さまざまな分野の新技术の動向把握のため、部会員（主に若手技術者）を対象とした見学会を実施している。本年 5 月及び 6 月に実施された見学レポートを下記に示す。

東京都交通局 日暮里・舎人ライナー 車両基地(舎人公園)

見学日：平成 25 年 5 月 15 日(水)

(株)ヨシタケ 東京建築設備グループ 前田 郁弥

この度、日本パルプ工業会様のご厚意により、若手社員を対象とした日暮里・舎人ライナー車両基地の見学会を開催して頂きました。

見学の概要としては、①舎人公園駅にてホームドア等の駅設備見学 ②DVD による日暮里・舎人ライナー概要説明 ③古千谷受電変電所見学(川崎重工製ガスタービン設備) ④車両基地・車両見学(写真参照)といった流れで見学させて頂きました。

車両基地の中を見学できる機会というのは非常に貴重であり、最前線の設備や技術を知ることができ、自身にとって刺激となることが沢山ありました。日暮里・舎人ライナーは自動運転となっており、特に安全管理の点が重要になると思っていたが、日頃の監視システムから車両の管理まで、とても整備されていると感じました。

また、車両基地では、実際の車両や基地内の設備を間近で拝見しました。日頃のメンテナンスでチェックされている点などの話を交えながら、車両の作りをじっくり見ることができ、とても興味深いものでありました。

最前線の技術が施されている所を見学することで、刺激を受けることも多く、とても勉強になりました。特に今回は全く業界の異なる所でありましたが、それゆえに新鮮に感じることも多くありました。東京都交通局の方々の親切な説明もあり、とても充実した時間となりました。今後もこのような機会があれば参加させていただきたいと思っております。ここで吸収したことを今後の業務に活かすようにつなげていきたいと思っております。

この度は貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。



日産自動車(株) 日産テクニカルセンター

見学日：平成 25 年 6 月 12 日(水)

(株)ベン 技術部 開発プロジェクト 藤川 直之

平成 25 年 6 月 12 日にパルプ工業会様のご厚意により、若手技術者を対象とした日産自動車株式会社 日産テクニカルセンターの見学会に参加させて頂きました。

ドライビングシミュレータの見学／大型実車風洞の見学／衝突安全実験棟の見学

日産テクニカルセンターの中を見学させて頂き、最先端の設備と技術を知ることができ貴重な体験をすることができました。

ドライビングシミュレータの見学では実際の自動車に乗車しドライビングシミュレーションをすることができ、ブレーキ時にかかる重力など実際の自動車の運転と同じように再現されておりシミュレーションを体験することができました。このようなシミュレーションからスイッチの位置や操作性においてより運転手にやさしいコックピットを開発できることを知ることができました。正確に実際の運転がシミュレートされていることに感動しました。様々な状況を事前に再現しながら高いレベルの製品開発が行われていることがわかりました。

続いて大型実車風洞の見学では、実際に巨大な風洞と送風機を見学することができました。風洞の中に至る所に消音材が設置されており風切音まで評価できることにより、ボディやサイドミラーの形状の開発を行うことができ運転手が風切音などの騒音によるストレスを解消できると知りとても興味深かったです。また世界最高レベルの再現可能最高風速の高さに驚きました。車の性能を限りなく追求する技術者の方々に敬意を表したいと思います。

衝突安全実験棟の見学ではダミー人形を用いて衝突試験を行いより安全な自動車づくりを実現するために衝突時にボンネットが浮き上がり衝撃を吸収するような最新の技術を知ることができました。

今回の見学会で最新の技術と設備を見学することができモノづくりに対する姿勢に刺激を受けました。今後のパルプの開発設計業務に活かしていきたいと思っております。

最後にお忙しい中、日産テクニカルセンターの各設備また技術について説明して下さった日産自動車株式会社 日産テクニカルセンターの皆様にご感謝申し上げます。この度は貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。

## ■今後の主な行事予定

### ■次世代リーダー育成研修

会員限定研修会

中堅社員層の指導力育成強化を目的とした研修会を、下記6回の日程で開催予定。  
指導者が備えておくべき基礎知識に加え、中堅社員層が日頃感じている業務上の問題を題材に、問題の整理と対策案の設計を行う。  
(座学よりも、グループでの討議、協同での問題解決といった演習を重視した研修)

開催日時: ①平成25年9月19日(木) 13:00~17:00 / ②9月20日(金) 9:00~17:00  
③平成25年10月17日(木) 13:00~17:00 / ④10月18日(金) 9:00~17:00  
⑤平成25年11月14日(木) 13:00~17:00 / ⑥11月15日(金) 9:00~17:00

場 所: (東京タワー前) 機械振興会館

講 師: (株)誠和マネジメント 代表取締役 寺本 明仁 氏

受講 費: 1名につき84,000円(全6回)

※テキスト代、初日の懇親会代含む。昼食代、交通費、宿泊代は各自負担

定 員: 25名

参加資格: 内容が継続するため、原則として6回すべてに出席できる方(年齢・職種等の制限はなし)



近日中に、会員企業宛に開催案内を送付予定!

お問い合わせ先:

(一社)日本バルブ工業会

TEL:03-3434-1811 Mai:info@j-valve.or.jp



## ■当会の広報活動について

### ■創立60周年記念学生懸賞論文コンテスト

学生限定論文コンテスト

当会では、来年(平成26年)に創立60周年を迎えることを記念し、学生から広くバルブに関する論文を募集している。

応募資格: 国内の高等学校、大学、大学院に在籍の方(個人での応募に限る)

論文のテーマ: 私達の暮らしや産業とバルブとの深いかわりから考える、これからの社会への希望や、バルブ業界への提言

募集期間: 平成25年6月20日(木)~11月29日(金)

提出される論文について:

1. 論文は未発表のものに限り、言語は日本語、文字数は2000~4000字
2. A4サイズの用紙に、40文字×30行で、ワープロソフトによる作成とする(手書き不可)
3. 図・表・写真を含める場合、点数の上限はなし。(図・表・写真の字数換算は不要)



選考・公表: 当会学生懸賞論文審査委員会において、平成26年2月上旬までに各賞(下記)選考。3月中旬に当会HPで発表。

**各賞及び賞金:** 最優秀賞(1編)20万円、優秀賞(2編)各10万円、佳作(3編)各5万円、入選(5編)各1万円  
参加賞(先着50名)500円相当のQuoカード贈呈

【募集要項、応募用紙のダウンロード】

当会ホームページ <http://www.j-valve.or.jp/ronbun/index.html>

### ■会員企業の技術・製品情報紹介(Webチラシ)について

当会では、正会員企業各社のすぐれた技術や製品を、当会HPの「会員企業の技術・製品情報(Webチラシ)」として、広く紹介している。掲載原稿は、1社あたりA4サイズ1~2頁のPDF形式で、掲載の受付・更新は随時。

お問い合わせは当会(TEL:03-3434-1811)へ! (平成25年7月末現在: 21社掲載)

当会ホームページ <http://www.j-valve.or.jp/directory/tech-info/index.html>

掲載無料 で自社をアピールできる  
ツールとして、是非ご活用を!





■ 関係官庁・団体からのお知らせ

■ 中小企業庁広報冊子のご案内【中小企業庁】

中小企業庁では、経営改善・資金繰り支援対策など、中小企業者向け施策をまとめた利用手引書「中小企業施策利用ガイドブック」をはじめ、さまざまな広報冊子を中小企業庁ホームページに掲載している。

マンガやQ&A形式でわかりやすく解説した冊子や、目的別の施策ごとにまとめたリーフレットなど、PDF形式でのダウンロードが可能。

※冊子をご希望の場合、下記 URL から発送申し込み(但し、送料自己負担)

【中小企業庁ホームページ(出版物一覧)】 <http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/>



中小企業施策利用ガイドブック



独占禁止法の手引書

■ 外国産業財産権侵害対策等支援事業について【(一社)発明推進協会】

～ 模倣品被害等の無料相談に応じます! ～

一般社団法人発明推進協会の外国相談室では、諸外国・国内において産業財産権侵害対策に関する相談や海外の産業財産権制度に関する相談に無料で対応している。

(特許庁の委託を受けた外国産業財産権侵害対策等支援事業)

「当社の外国産業財産権が侵害された」、「輸入品が当社の産業財産権を侵害している」などの侵害に関する相談や、海外の産業財産権制度に関する質問にも対応。

相談には、常駐相談員のほか、相談内容に応じて弁理士、弁護士から構成される「模倣被害アドバイザー」によるアドバイスも行っている。

また、(一社)発明推進協会のホームページでは、主要国の侵害対策や外国産業財産権制度の要点、よくある相談事例QA集などの情報も掲載されているので、是非ご活用を。

【(一社)発明推進協会ホームページ】 <http://www.iprsupport-jpo.go.jp/>



■ 素形材センター月刊誌「素形材」原稿募集のご案内【(一財)素形材センター】

～ 特集『わが社の素形材新技術最前線』掲載は無料! ～

一般財団法人素形材センターでは、月刊誌「素形材」平成26年1月号に『素形材技術最前線』と題した特集を企画し、広く原稿募集を行っている。

\*\* 募集要項 \*\* ※テーマ応募用紙、執筆要項は、素形材センターHPよりダウンロード可

1. 対象

自社で開発(他社、他機関との共同も含む)された、あるいは実用化された素形材技術または製品について、開発の目的、内容及び成果を紹介。

(型・模型、素材、成形・加工機械、工業炉、試験測定機器、ソフト、産業廃棄物処理・リサイクル関連機器など)

2. テーマ応募締切と原稿締切

テーマ応募締切: 平成25年10月1日(火) / 原稿締切: 平成25年10月31日(木)

3. 応募テーマ数

1社: 3テーマ以内(1テーマ:1ページ、図表を含め2000字程度)

【お問い合わせ先】 (一財)素形材センター 業務部 TEL:03-3434-3907

<http://sokeizai.or.jp/japanese/publish/kokuchi2014.html>



(掲載例) 1160字(本文)

## ■工業会活動報告（平成25年5月～平成25年7月）

### 諮問会議

#### ・第2回

25-07-30(火) 於:機械振興会館

出席者:37名

主要審議事項:

- (1) 第1回通常総会収支報告について
- (2) 諮問委員の追加推薦及び委員交代について
- (3) 諸規程の見直し等について
- (4) 競争法コンプライアンス規程制定について
- (5) 次世代リーダー育成セミナーの開催について
- (6) 創立60周年記念事業について
- (7) 平成25年度若手社員研修会参加状況等について
- (8) 公益目的事業の概要について
- (9) 平成24年度のパルプ生産額及び輸出入額について
- (10) 会議開催日程の一部変更について

### 新・理事会

#### ・第2回

25-07-30(火) 於:機械振興会館

出席者:8名

主要審議事項:

- (1) 第1回通常総会収支報告承認の件
- (2) 諮問委員の追加推薦及び委員交代承認の件
- (3) 諸規程の見直し等承認の件
- (4) 競争法コンプライアンス規程制定承認の件
- (5) 次世代リーダー育成セミナー開催承認の件

### バルブ部会

#### ◎見学会

25-07-23(火)

見学先: 独立行政法人 国立印刷局彦根工場  
滋賀県東北部工業技術センター

参加者:20名

#### ◎部会

出席者:22名

25-07-23(火)

滋賀県東北部工業技術センター内 会議室

主要審議事項:

- (1) 分科会活動報告について
- (2) 平成25年11月見学会実施について
- (3) 競争法コンプライアンスについて

#### ◎工業用分科会

##### ○電力弁G会議

25-05-9(木) 於:機械振興会館

出席者:8名

25-07-04(木) 於:機械振興会館

出演者:9名

主要審議事項:

- (1) 平成25年度の会議開催日程について
- (2) 原発再稼働における政府の今後の方針についての意見交換

##### ○鑄鍛鋼弁G/ステンレス・ボール弁G合同会議

25-05-24(金) 於:鐵鋼会館

出席者:8名

主要審議事項:

- (1) 原発再稼働の見通しについて意見交換
- (2) TPPに対する今後の対応について

##### ◎建築用分科会

25-05-23(木) 於:鐵鋼会館

出席者:9名

25-07-29(月) 於:機械振興会館

出席者:9名

主要審議事項:

- (1) 一般社団法人移行に伴う工業会の組織変更について
- (2) 創立60周年記念事業について
- (3) 建築用バルブユーザガイド見直しについて

##### ◎産業用分科会

##### ○彦根産業用弁G、水道用弁G、船用弁G合同会議

25-05-08(水) 於:やす井

出席者:12名

25-07-24(水) 於:彦根支部会議室

出席者:5名

主要審議事項:

- (1) 平成25年度各分科会活動について
- (2) 平成25年度上期生産高について

##### ○水道用弁技術会議

25-05-29(水) 於:彦根支部会議室

出席者:6名

25-06-10(月) 於:彦根支部会議室

出席者:13名

主要審議事項:

- (1) 水道用弁に関する技術的事項について

### 自動弁部会

#### ◎幹事会

25-07-11(木) 於:ホテルグランヴィア大阪

出席者:8名

主要審議事項:

部会審議事項の事前協議を行った。

#### ◎部会

##### ◎部会

25-07-11(木) 於:ホテルグランヴィア大阪

出席者:18名

主要審議議題

- (1) 自動弁部会秋期見学会開催について
- (2) 次回の若手技術者 Shop Tour について
- (3) JVMA 競争法コンプライアンス規程の制定案について
- (4) 受注自主統計の見直しについて
- (5) 当会創立60周年記念事業について
- (6) 平成25年度若手社員研修会について
- (7) パルプ産業ビジョン…関連委員会活動報告及び第3期計画の策定について

(8) 環境適合設計の推進、グリーンバルブ(仮称)認証事業等に関する特別講義

◎見学会(若手技術者 Shop Tour)

25-05-15(水) 於:日暮里・舎人ライナー車両基地

参加者:4名

25-06-12(水) 於:日産自動車(株) 日産テクニカルセンター

参加者:11名

水栓部会

◎部会

25-07-31(水) 於:機械振興会館

出席者:28名

主要審議事項:

(1) 独禁法に関する勉強会

講師:小久保 榮一郎氏

(公財)公正取引協会 客員研究員

テーマ:事業主団体の活動に関する独禁法上の指針について

(2) 競争法コンプライアンス規程について

(3) 平成25年度見学会開催(11-22・23 松山)について

(4) 給水栓標準化小委員会審議報告

(5) 止分水栓標準化小委員会審議報告

(6) 保証小委員会審議報告

(7) 技術小委員会審議報告

(8) 節湯WG審議報告

◎給水栓標準化小委員会

25-05-23(木) 於:機械振興会館

出席者:16名

25-06-27(木) 於:機械振興会館

出席者:16名

主要審議事項:

(1) 節湯WGの活動報告

(2) 雨水、井戸水利用について

(3) JIS A 5207(衛生器具)の改正について

(4) 浄水器内蔵水栓に関するJIS開発の動向について

(5) 構造材質基準・試験方法の見直しについて

(6) JIS B 2061の次回の改正について

(7) トップランナー制度について

◎保証小委員会

25-05-22(水) 於:機械振興会館

出席者:7名

25-06-21(金) 於:機械振興会館

出席者:12名

25-07-09(火) 於:機械振興会館

出席者:8名

主要審議事項:

(1) 工業会HPの見直し

(2) 凍結予防の啓発

(3) 委員会の活動履歴の明確化

(4) 漏水点検の啓発

(5) 「水栓金具の保証期間」・「水栓金具・事故対策マニュアル」の見直し

(6) 管工機材展(東京)でのセミナーについて

◎技術小委員会

25-05-29(水) 於:機械振興会館

出席者:15名

25-06-28(金) 於:機械振興会館

出席者:16名

25-07-30(火) 於:機械振興会館

出席者:名

主要審議事項:

(1) メーカーによる鉛・ニッケル低減技術の説明会

(2) 新技術研究開発プロジェクト「有害物質規制の対応技術調査」について

(3) 国内の規制動向について

◎節湯WG

25-05-24(金) 於:LIXIL資料館

出席者:14名

25-06-27(木) 於:機械振興会館

出席者:13名

主要審議事項:

(1) 各種節湯型機器の基準化について

(2) 関係団体審議状況の報告及び対応について

ビジョン委員会

25-06-12(水) 於:機械振興会館

出席者:8名

主要審議事項:

(1) 次世代リーダー育成研修委託先の選定

(2) 日本鍛造協会の人材育成研修について

(3) 当会事業活動における競争法順守の強化について

(4) バルブ産業ビジョンの見直しについて

広報委員会

25-05-16(木) 於:機械振興会館

出席者:9名

主要審議事項:

(1) 今年度の活動予定について

(2) 展示会用パネルの制作について

(3) 学生懸賞論文コンテストについて

(4) バルブフォト五七五コンテストについて

(5) 新グッズ制作について

25-06-27(木) 於:機械振興会館

出席者:8名

主要審議事項:

(1) 展示会タスクチーム活動報告

(2) 展示会用パネルの制作について

(3) 学生懸賞論文コンテストについて

(4) バルブフォト五七五コンテストについて

(5) バルブ産業ビジョン第3期計画について

◎バルブ展示会タスクチーム

25-05-31(金) 於:機械振興会館

出席者:6名

主要審議事項:

(1) リーダー交代について  
 新: 中村 浩一(株)フジキン CS・マーケティング本部 AMG)  
 旧: 中川 哲(株)昭和バルブ製作所 代表取締役社長)

- (2) 東京管工機材展の出展者及び小間割りについて
- (3) 映像の修正について
- (4) ブースレイアウトの修正について
- (5) ノベルティグッズについて

25-07-10(水) 於: 機械振興会館  
 出席者: 6名

主要審議事項:

- (1) 東京管工機材展ブース運営について
- (2) 映像の修正について
- (3) ブースレイアウトの修正について
- (4) ノベルティグッズの配布について

**技術委員会**

25-06-20(木) 於: 機械振興会館

出席者: 8名

主要審議事項:

- (1) バルブ関連 JIS について
- (2) 環境 WG の審議状況報告
- (3) バルブ工学会について
- (4) 若手社員研修会について
- (5) 新技術研究開発プロジェクトについて
- (6) バルブ便覧について
- (7) バルブ設計データブックについて
- (8) バルブ産業ビジョンについて

**◎環境WG**

25-06-17(月) 於: 機械振興会館

出席者: 6名

主要審議事項:

- (1) バルブ製品アセスメントガイドラインについて
- (2) 平成 25~26 年度プロジェクト実施計画について
- (3) セミナー開催について

**◎バルブ学会設立準備WG**

25-07-01(月) 於: 機械振興会館

出席者: 4名

主要審議事項:

- (1) 学会の設立要件について
- (2) 今後の活動について

**バルブ技報編集委員会**

25-07-08(月) 於: 機械振興会館

出席者: 8名

主要審議事項:

- (1) 通巻第 71 号特集企画について
- (2) 広告掲載について

**調節弁規格作成委員会**

**○調節弁規格作成委員会WG**

25-06-11(火) 於: 機械振興会館

出席者: 8名

25-07-24(水) 於: 機械振興会館

出席者: 6名

主要審議事項:

- (1) JIS B 2005-2-1 改正について

**IEC委員会**

25-06-11(火) 於: 機械振興会館

出席者: 8名

25-07-24(水) 於: 機械振興会館

出席者: 6名

- (1) LOPs(List of Properties)の制定進捗について

- (2) 国際投票について

**ISO/TC153/SC1 国内対策委員会**

25-05-22(水) 於: 機械振興会館

出席者: 8名

主要審議事項:

- (1) 各 WG 担当規格の進捗について

- (2) 国際投票について

- (2) 今年度の国際会議について

**国際委員会**

25-06-21(金) 於: 機械振興会館

参加者: 8名

主要審議

- (1) 平成 25 年度の活動方針について

- (2) バルブ産業ビジョン第 3 期計画の策定について

**創立 60 周年記念事業実行委員会**

25-06-04(火) 於: 銀行倶楽部

出席者: 8名

主要審議事項:

会議開催前に、式典会場(ハレスホテル東京)の見学を実施した。

- (1) 60 周年記念行事会場(ハレスホテル東京)について

- (2) 表彰基準(案)について

- (3) 記念誌について

- (4) 記念講演及びアトラクションについて

**規程類等見直しタスクチーム**

25-05-14(火) 於: 名古屋「安保ホール」

出席者: 7名

25-06-04(火) 於: 機械振興会館

出席者: 7名

25-07-03(水) 於: 機械振興会館

出席者: 5名

当工業会制定の諸規程等について、見直し検討を行った。





支部だより

支部総会

各支部において、次のとおり支部総会が開催された。

・東京支部

25-05-07(火) 於:銀行倶楽部  
出席者:38名

・東海支部

25-05-09(木) 於:岐阜グランドホテル  
出席者:9名

・彦根支部

25-05-08(水) 於:やす井  
出席者:13名

・近畿支部

25-05-10(金) 於:大阪新阪急ホテル  
出席者:21名

東京支部

○役員会

25-05-07(火) 於:銀行倶楽部

出席者:21名

主要審議事項:

(1) 平成 25 年度東京支部総会開催要領及び付議事項の事前審議について

(2) 第 1 回通常総会開催要領及び付議事項の事前審議について

(3) 東京支部秋期会員総集会の講演会講師について

25-07-30(火) 於:機械振興会館

出席者:19名

主要審議事項:

(1) 平成 25 年度東京支部総会収支報告について

(2) 平成 26 年度東京支部総会開催計画(案)について

(3) 東京支部夏期研修会(見学会)について

(4) 東京支部秋期会員総集会(講演会)について

(5) 東京支部役員及び諮問会議委員の交代について

(6) 次回東京支部役員会(H25.11.12:九州)について

(7) 東京支部役員会開催日程の一部変更について

東海支部

○懇親ゴルフ会

25-07-25(木) 於:荘川高原カントリー倶楽部

参加者:9名

優勝:恩田秀比良氏(株)オンダ製作所)

近畿支部

○役員会

25-07-30(火) 於:機械振興会館

出席者:13名

主要審議事項:

(1) 平成 25 年度近畿支部総会収支報告について

(2) 近畿支部秋季会員集会開催について

(3) 近畿支部役員会(11/28)開催場所について

(4) 会議開催日程の一部変更について

(5) 平成 26 年新年互例会実施要領(案)について

■会員の動向

代表者変更(敬称略)

・旭有機材工業株  
平成 25 年 6 月 代表取締役社長執行役員 藤原 孝二

・(株)オーケーエム  
平成 25 年 6 月 代表取締役社長 奥村 恵一

・栗本商事株  
平成 25 年 6 月 代表取締役社長 大木 健次

・フシノ機器株  
平成 25 年 6 月 代表取締役社長 加古 眞

・日本ダイヤバルブ株  
平成 25 年 7 月 代表取締役社長 川名 康正

移 転

・ニチアス株  
新住所(平成 25 年 7 月 16 日より)  
〒104-8555 東京都中央区八丁堀 1-6-1  
TEL:03-4413-1111 FAX:03-3552-6101

・フシマン株  
新住所(平成 25 年 7 月 16 日より)  
〒140-0011 東京都品川区東大井 2-13-8  
ケイヒン東大井ビル 2 階  
営業部(代表)TEL:03-5767-4200 FAX:03-5767-4181

暑中お見舞い申し上げます!



平成 25 年 8 月 5 日発行 ■■■ JVMA 通信 No.9 ■■■

(発行元) 一般社団法人 日本バルブ工業会

TEL: 03-3434-1811 FAX: 03-3436-4335

E-mail: [info@j-valve.or.jp](mailto:info@j-valve.or.jp)

